

神奈川発、成長が期待されるファイナリスト 10 社の中から各賞が決定！

神奈川県知事賞は <株式会社 FerroptoCure>

～かながわビジネスオーデション 2026～

2月5日（木）開催の最終審査会で知事賞をはじめ各賞が決定しました。

○ 神奈川県知事賞（最優秀賞）（賞金100万円）

<株式会社FerroptoCure>

～がん種を問わずに高い効果！世界初フェロトーシス誘導性抗がん剤～

○ 優秀賞（賞金30万円）

<株式会社CROSS SYNC>

～遠隔ICUから始める“ICU Anywhere”の実現～

○ 特別賞（賞金各10万円）

<EUMIS合同会社>

～農作物廃棄由来の天然100%新素材『EUMIS skin』の開発～

<株式会社e-PON>

～飼い主と獣医師を結ぶペットの医療記録共有と症状相談窓口のシステム構築～

<株式会社Genics>

～口腔ケア革命 — 口腔ケアロボットg.eNで拓く未病改善と健康長寿社会～

【来場者およびオンライン視聴者数】

来場者	81名	オンライン視聴者	199名
-----	-----	----------	------

【かながわビジネスオーデションとは】

神奈川発の新事業に挑戦する中小企業やスタートアップを支援する取り組みとして、創業や新分野進出などに取り組む方々を審査・発表・表彰を通じて伴走支援する取組で、記念すべき30回目を迎えました。

医療や介護、DXなど幅広い業種・分野から107件ものビジネスプランの応募を受付。いずれも、革新的な発想や独自の技術に基づく内容で社会課題の解決に向けた素晴らしいビジネスプランとなっています。

当日は、新規性、市場性、実現可能性、社会・経済への貢献性などの観点からの審査を経て、選考されたファイナリスト10社のビジネスプランが発表されました。

本オーデションは行政や支援機関、金融機関の協力のもとで開催しています。

支援機関や金融機関による団体賞の詳細は「各賞一覧表」のとおりです。

【各賞一覧表】

各賞	受賞者	ビジネスプラン
・神奈川ニュービジネス協議会賞 ・KSP賞 ・神奈川県中小企業診断協会賞	株式会社CROSS SYNC	遠隔ICUから始める “ICU Anywhere”の実現
・神奈川県情報サービス産業協会賞	verbal and dialogue 株式会社	AI工事写真アプリで工事写真帳は「撮 るだけで」
・神奈川産業振興センター賞	日本ムーブ株式会社	民間救急・介護タクシー専用配車アプ リ「ムーブ」
・神奈川県信用保証協会賞 ・日本経営士会賞	EUMIS合同会社	農作物廃棄由来の天然100%新素材 『EUMIS skin』の開発
・日本技術士会神奈川県支部賞 ・MINERVA賞	株式会社FerroptoCure	がん種を問わずに高い効果！世界初フ ェロトーシス誘導性抗がん剤
・きらぼし銀行賞 ・日本弁理士会関東会会長賞	株式会社Genics	口腔ケア革命 — 口腔ケアロボット g.eNで拓く未病改善と健康長寿社会
・KISTEC賞	株式会社 プライムセンス	RFIDタグを利用した先進的プール溺水 事故防止システムの社会実装
・はまぎん賞	Synk株式会社	訪日観光客向け託児サービス「Parent Time」

【お問い合わせ先】

かながわビジネスオーディション実行委員会事務局 担当：中野 遼

公益財団法人神奈川産業振興センター経営支援部創業新事業課内

TEL：045-633-5203 / E-mail：b-audition@kipc.or.jp / URL：https://www.b-audition.jp/





平田副知事とファイナリスト 10 名



神奈川県知事賞（最優秀賞）受賞者
株式会社 FerroptoCure



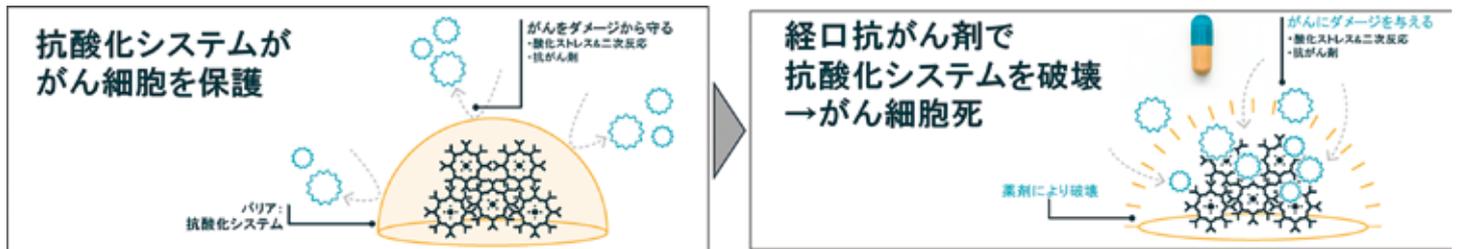
優秀賞受賞者
株式会社 CROSS SYNC



特別賞受賞者
EUMIS 合同会社 株式会社 e-PON 株式会社 Genics

がん種を問わずに高い効果!世界初フェロトーシス誘導性抗がん剤

株式会社FerroptoCureは、がん細胞が自らを守るために発達させている「抗酸化システム」を標的とする、新しいタイプの経口抗がん剤を開発する創薬ベンチャーです。再発・転移や薬剤耐性が問題となる難治性がんに対して、身体的負担の少ない、新たな治療選択肢を提供します。



事業ビジョン・コンセプト

FerroptoCureのビジョンは、「がんで苦しまない世界」です。がん細胞の抗酸化システムという“生き延びる仕組み・治療に耐える仕組み”を標的とする新しいメカニズムの経口抗がん剤を開発し、難治性がん患者さんにも新しい治療法を届けます。

事業概要

①製品・商品・サービスの概要

当社は、がん細胞が生き延びて治療に耐えるために使っている「抗酸化システム」を支える特定の分子を標的とし、その仕組み自体を崩壊させてがん細胞を死滅させる(フェロトーシス)、新しいメカニズムの経口低分子抗がん剤を開発しています。主力パイプラインは国内第I相臨床試験まで進んでおり、乳がんを主対象としつつ、他がん種への適応拡大も予定しています。

②対象顧客

オンコロジー領域、とくに難治性・薬剤耐性の固形がんパイプラインを強化したい国内外の製薬企業・大手バイオフーマを主な顧客とします。新規作用機序の経口低分子抗がん剤を自社パイプラインに組み込みたい企業とのライセンスアウト・共同開発を主な対象としています。

③特長(新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献性)

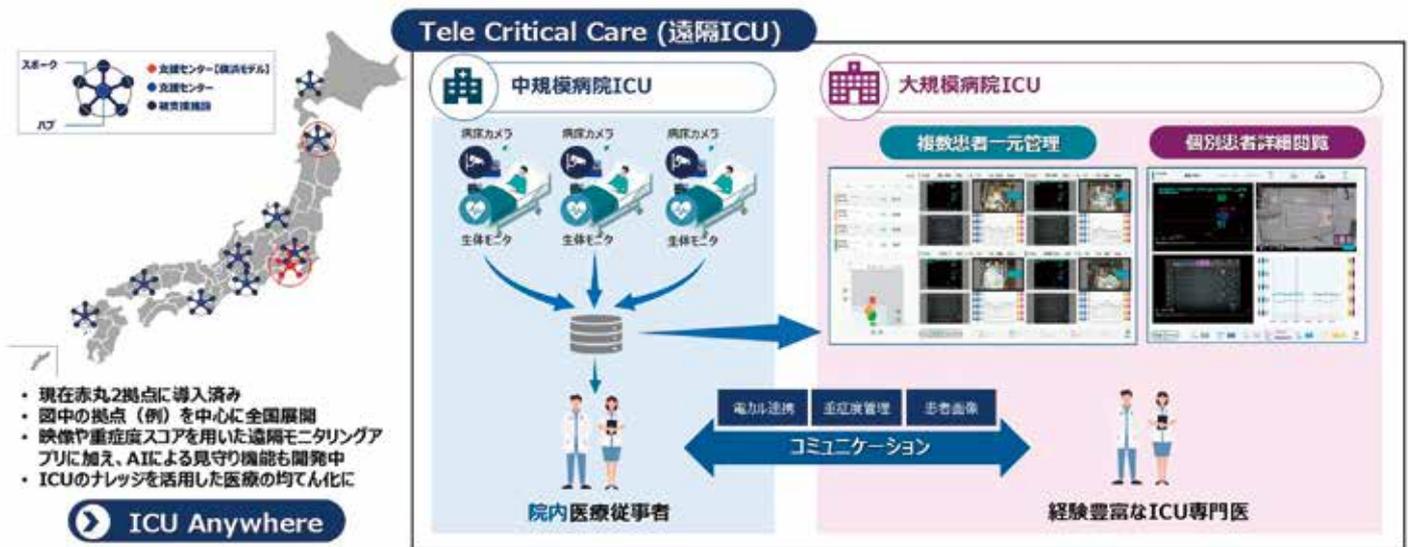
がん細胞の「生存・治療抵抗性システム」としての抗酸化システムを標的とし、既存の治療法とは異なる細胞死メカニズム(フェロトーシス)を用いた抗がん剤の開発を行う、新規性・独創性が非常に高い事業を行っています。トリプルネガティブ乳がんなどアンメットニーズの高い領域にフォーカスしつつ、経口低分子薬として併用・長期投与・国際展開を見据えた設計であるため、上市後の適応拡大とグローバル市場での成長余地が大きくなります。慶應義塾大学、東京科学大学などでの長年の研究を背景に、第I相臨床試験・AMED「創薬ベンチャーエコシステム強化事業」・JST SUCCESS採択という強固な実績を有しており、公的機関からも科学性と事業性の両面で評価を受けている点を実現可能性とインパクトの裏付けとなっています。

株式会社FerroptoCure 代表取締役 大槻 雄士

<https://ferroptocure.com> E-mail yotsuki@ferroptocure.com

〒210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25-14 ナノ医療イノベーションセンター3F

遠隔ICUから始める“ICU Anywhere”の実現



事業ビジョン・コンセプト

「医療の今を変える」

専門医不足や地域偏在により生じている「防ぎ得た死」や「医療の質のばらつき」を解消するため、テクノロジーと医療の融合を推進します。生体看視アプリケーションの展開による遠隔ICUの普及、およびマルチモーダルAIの研究開発を通じ、場所に関わらず集中治療室並みの医療が受けられる“ICU Anywhere”を実現します。

事業概要

①製品・商品・サービスの概要

患者の生体モニタ情報や映像を統合・可視化することで「気づき」を与え「情報共有」を促進する生体看視アプリケーション「iBSEN DX」の製造販売を行っています。「iBSEN DX」を中心としたICUソリューションを全国展開することで、遠隔ICUをはじめとした持続可能な医療体制に寄与する事業を進めています。

②対象顧客

全国の中規模・大規模病院（集中治療室・ICUおよびハイケアユニット・救急病床などを有する医療機関）。

③特長（新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献性）

現役の医師が現場の課題解決のために開発したのが特徴です。2024年度診療報酬改定（遠隔支援加算）を追い風に市場シェアを拡大しています。現在はマルチモーダルAIによる高度な予兆検知機能などの研究開発を進めており、場所を問わず質の高い医療が受けられる社会インフラの構築を目指します。

株式会社 CROSS SYNC 取締役 高木 俊介

<https://cross-sync.co.jp/>

E-mail info@cross-sync.co.jp

〒220-8107 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー7F NANA Lv内